

WLB REPORT

「平成30年度 岐阜市男女共同参画優良事業者表彰」と記念イベント「輝け!ワタシ×ぎふシゴト」の様子をレポートします。

平成30年度は3事業者が優良事業者として表彰されました!

2019年2月23日にみんなの森ぎふメディアコスモスで行われた、今年度の表彰式では、市内3事業者が「輝け☆キラリ大賞」として表彰されました。表彰状を授与した柴橋正直市長は「WLBは企業の理解や環境整備と、働く側の意識向上が不可欠。この気運が働きやすいまちづくりにつながるはず」と話し、企業とともに誰もがいきいきと働けるまちづくりを推進し、活気ある岐阜市にしていきたいと思いを語りました。



柴橋市長から表彰状を受け取った3社。

〈平成30年度 表彰事業者〉

印刷業、ビジネスサポート事業

社員全員で職場改善の提案や話し合いを行い、当事者意識の習慣化に努めている。また作業日報ツールを活用して毎日意見交換を行うことで、コミュニケーションを深め、信頼関係の熟成を図っている。時間外勤務の抑制に向け、声掛けをする等、職場の意識改革し、女性活躍やWLB推進を積極的に行っている。

有限会社 三進社印刷所

カット野菜の製造・販売業

従業員の8割以上を女性が占め、女性管理職率も33%と高い水準を実現するなど、女性社員の経営参加を積極的に推進している。正規・非正規を問わず従業員が利用可能な社内託児所を設置し、子育て中も安心して働ける環境を整えるほか、育休中も定期的に社内情報を提供して復帰に配慮するなど、家庭との両立支援に注力している。

わかば農園 株式会社

建築・不動産業、飲食業

残業削減や業務効率化、女性管理職率42%を誇る積極的な女性登用などに取り組み、「人づくり」を大切に社員教育制度に取り組む。フレックスタイム制や在宅勤務など、柔軟な働き方も先進的に取り入れ、休暇の取りやすい風土の醸成や、育休取得者の復帰プラン作成など、個々の働き方改革や家庭との両立支援を充実させている。

株式会社 鷺見製材

岐阜初のイベントで自分らしく輝きたい人を応援!



会場に集まった観客がメッセージを掲げて応援。

舞台には4名の女性が、育児経験を生かした起業や出産後の働き方など思い思いの輝き方を発表し、観客から多くの応援を受けていました。

客は共感した発表者に応援メッセージの書かれた札を掲げる、エンパワメントイベントです。当日の



(株)トーカイ人事本部の厚見智美さん

表彰式に続き、自分に合った働き方のスタイルを考える記念イベント「輝け!ワタシ×ぎふシゴト」も

同時開催されました。

はじめに、岐阜市男女共同参画優良事業者でもある(株)トーカイ人事本部の厚見智美さんが登壇し、育児休業取得促進や職場復帰しやすい環境づくりなど、同社が推進するWLBの取り組み事例を発表。その上で、企業が求める魅力的な人材像を語りました。

その後、自分らしい輝き方を指す女性が、自身の思いを伝える「ワタシゴトピッチ」が開催されました。スキルアップ研修を受けた女性たちが、約2分半のプレゼンで思いを発表。観

ワーク・ライフ・バランスで企業と働く人をWIN-WINの関係に!

近年よく耳にするようになった「ワーク・ライフ・バランス(WLB)」。いまや企業の経営に欠かせないキーワードとなっています。WLBは、企業と社会に活力を与える未来への投資です。

働く側

- 充実した休暇制度や福利厚生
- 1人ひとりに合った働き方
- 無理のない復職
- キャリアアップの実現



企業と従業員を元気にするワーク・ライフ・バランス

企業側

- 人材の確保・定着
- 業務の効率化・コスト削減
- 企業イメージの向上
- 従業員のスキルアップ



人口減少に伴う労働力不足や共働き家庭の増加など、社会環境の変化が著しい昨今。そうした中で、企業には優秀な人材が能力を発揮し、長く働き続けられる職場環境整備が求められています。その鍵を握るのが「ワーク・ライフ・バランス」です。これは、仕事にやりがいを感じながら、家庭や地域との関わりや自己研鑽の時間を持てるよう、ワークとライフのバランスを実現すること。自分のライフスタイルに合った働き方を見直すことで、従業員がいきいきと働くことができ、業務改善や生産性の向上、長時間労働の是正など、企業の成長・発展にもつなげることができます。

WLB改革で、企業と社会を輝かせよう!

「ともに輝く☆キラリ大賞」



GENDER EQUALITY



「ともに輝く☆キラリ大賞」表彰事業者 (50音順)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| ○ アース・クリエイト 有限会社 | ○ 株式会社 三洋組 |
| ○ 株式会社 アドバンス経営 | ○ サンラীগグループ |
| ○ アビ 株式会社 | ○ 伸光製菓 株式会社 |
| ○ 株式会社 市川工務店 | ○ 株式会社 十六銀行 |
| ○ 株式会社 笑顔いちばん | ○ 医療法人社団 瑞鳳会 |
| ○ 株式会社 大垣共立銀行 | ○ 株式会社 鷺見製材 |
| ○ 岐阜市女性の会連絡協議会 | ○ たんぼ薬局 株式会社 |
| ○ 岐阜市女性問題連絡会 | ○ 中部電力 株式会社 岐阜支店 |
| ○ 公益社団法人 岐阜市シルバー人材センター | ○ 株式会社 ディマンジェ |
| ○ 株式会社 岐阜新聞社 | ○ 株式会社 トーカイ |
| ○ 岐阜信用金庫 | ○ 株式会社 日本政策金融公庫 岐阜支店 |
| ○ 株式会社 岐阜高島屋 | ○ BPW 岐阜クラブ |
| ○ 国立大学法人 岐阜大学 | ○ ピノキオ商事 株式会社 |
| ○ 公益社団法人 岐阜病院 | ○ 株式会社 ファームコーポレーション |
| ○ NPO法人 グッドライフ・サポートセンター | ○ 株式会社 ヨシダヤ |
| ○ 医療法人 慶睦会 | ○ ラブリークィーン 株式会社 |
| ○ 医療法人社団 幸紀会 安江病院 | ○ 合資会社 旅館すぎ山 |
| ○ 株式会社 サムソン | ○ わかば農園 株式会社 |
| ○ 三承工業 株式会社 | ○ 医療法人 和光会・社会福祉法人 和光会 |
| ○ 有限会社 三進社印刷所 | |

岐阜市では平成15年度から、ワーク・ライフ・バランスを積極的に推進している事業者を「岐阜市男女共同参画優良事業者(ともに輝く☆キラリ大賞)」として、表彰してきました。これまでに39の企業や団体が表彰を受け、岐阜市のロールモデルとして、先進的な取り組みを発信しています。



「和光会グループは事業所の数が多いため、事情に合った職場でイキイキと働けます」と二宮さん。

01
和光会グループ
 ファミリーケア本拠
 うぐいす庵

二宮 望さん(28)
 入社8年目

★
 復帰前面談と
 託児所の活用で
 ★
 スムーズに復職

入職4年目で結婚し、翌年の出産時に産前産後休暇と育児休暇を取得した二宮さん。以前から結婚や出産後も仕事を続けたいと思っていましたが、「夜勤がある職場に復帰して、本当に仕事と家事を両立できるのか」と不安を抱えていました。

そこで、育休復帰前のオリエンテーション(面談)で思いを伝えたところ、人事担当者は多様な事業所の中から、9〜16時の時短勤務が可能な職場をマッチング。さらに、二宮さんは、「地域の保育所は3歳未満児の途中入所が困難ですが、法人内の託児所はいつでも入所でき、病児・病後児保育施設も運営しているので助かります」と、グループが運営する託児所の利用も決め、スムーズな復帰を実現しました。2人目の出産の際も同様に産休・育休を取得。復帰後も通常の有給休暇のほか、1時間単位で取得できる時間有休などを活用して育児との両立に生かしています。勤務する事業所には子育て中の



職員同士で仕事と家庭の状況を尊重し、助け合う雰囲気が根付く。

先輩も多く、子どもの急病時も互いに助け合う風土が根づいています。現在、同じ職場に育児中の職員もいるため、二宮さんは「今後はもちろん私もサポートしていきたい」と話しています。

私たちのWLB

複数の法人内保育施設

和光会では、約25年前から働きやすい職場づくりに向け、法人内保育施設の設置に着手。病児・病後児保育施設なども整備され、安心感と理解ある風土で、育休復帰100%を目指しています。

育休復帰オリエンテーション

復職前に丁寧なヒアリングを行い、60を超える事業所の中で最適な職場や働き方を検討。本人や事業所長を含め、復帰後の働き方をシミュレーションし、無理なく働き続けられる体制を整えています。

WLB担当者よりメッセージ

人事部採用管理課課長 田實 京子さん

介護や育児に携わる人だけでなく、すべての人がWLBを大切にしたい働き方ができる職場を目指しています。制度と風土づくりに加え、生産性の向上にも取り組みながら、今後もWLBを推進していきます。



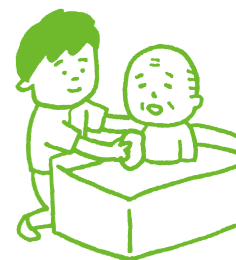
01
和光会グループ
 平成18年度岐阜市男女共同参画優良事業者

WLB SPECIAL



進む! 介護現場のWLB /
 人材の満足で、
 人材の不足を解消

高齢化が進み、ますます社会的ニーズが高まる一方で、これまで慢性的な人材不足に悩んできた介護業界。しかし、そのピンチをチャンスと捉え、仕事と家庭をうまく両立できる環境を整えて、従業員のやりがいや充実感を高めることで、優秀な人材が長くイキイキと働ける職場を目指した先進的な取り組みが進められています。今回は、これまで岐阜市男女共同参画優良事業者表彰を受けられた企業の中から、介護業界のイメージを変える3人の働き方を紹介し、WLBによる働き方改革のヒントを伝えます。



02
株式会社 笑顔いちばん
 平成28年度岐阜市男女共同参画優良事業者

03
慶睦会グループ
 平成29年度岐阜市男女共同参画優良事業者



02

株式会社 笑顔いちばん デイサービス 笑顔いちばん那加店

阿南 智美さん(47)
入社7年目

子育てと共に 働き方を ステップアップ。



さらに今後は、新店舗の責任者にも挑戦する予定だという阿南さん。「これからも、同じくキャリアアップを目指す後輩のロールモデルになれるよう、仕事と家庭の両立に努めていきたいです」と意気込みを語ってくれました。



前職では残業が多く、仕事と子育ての両立に難しさを感じていたという阿南さんは、40歳の時、介護業界への転職を決意しました。最初は週3〜4日のパートからスタートしましたが、フルタイム、そして正社員へと、子育ての状況に合わせて、徐々に働き方をチェンジ。また、働きながら介護福祉士の資格を取得し、これまでの異業種経験も生かして、管理職へのキャリアアップを実現しました。



共働きや子育て中のスタッフが、フォローし合う雰囲気を醸成。

私たちのWLB

資格取得支援制度

笑顔いちばんでは、介護人材の育成を目指した「日本福祉アカデミー岐阜校」を運営し、働きながら資格取得を目指す社員をサポート。助成金を活用し、自己負担ゼロで受験勉強ができる体制を整えています。

正社員登用制度

子育て中はパートで働き、その後は正社員になるなど、移り変わっていくライフスタイルに合わせて、働き方が選択できるようにしています。2018年度も4名がパートから正社員に登用され、活躍しています。

WLB担当者よりメッセージ

専務取締役 山口由香さん

女性が子育てや家事と仕事を両立しながら働くには、職場と家族の相互理解が不可欠です。社員研修や家族参加型の社内行事を積極的に行い、普段から職員間の風通しが良い職場づくりに努め、WLBを進めていきたいです。



03

慶睦会グループ ショートステイしきしま

阿部 尚史さん(41)
入社8年目

1人ひとりの 家庭環境や やる気を尊重。



以前から介護の仕事に興味を持っていた阿部さんは、32歳の時に11年間勤務した金融機関から転職。ヘルパーの資格を取得し、慶睦会に入りました。以前は休日出勤や残業もありましたが、転職後は早く帰宅できるようになり、子どもとの食事や送迎の時間を取れるようになったそう。男性の育児休暇も3名が取得し、家庭への理解がある職場風土が築かれているのを感じたといいます。

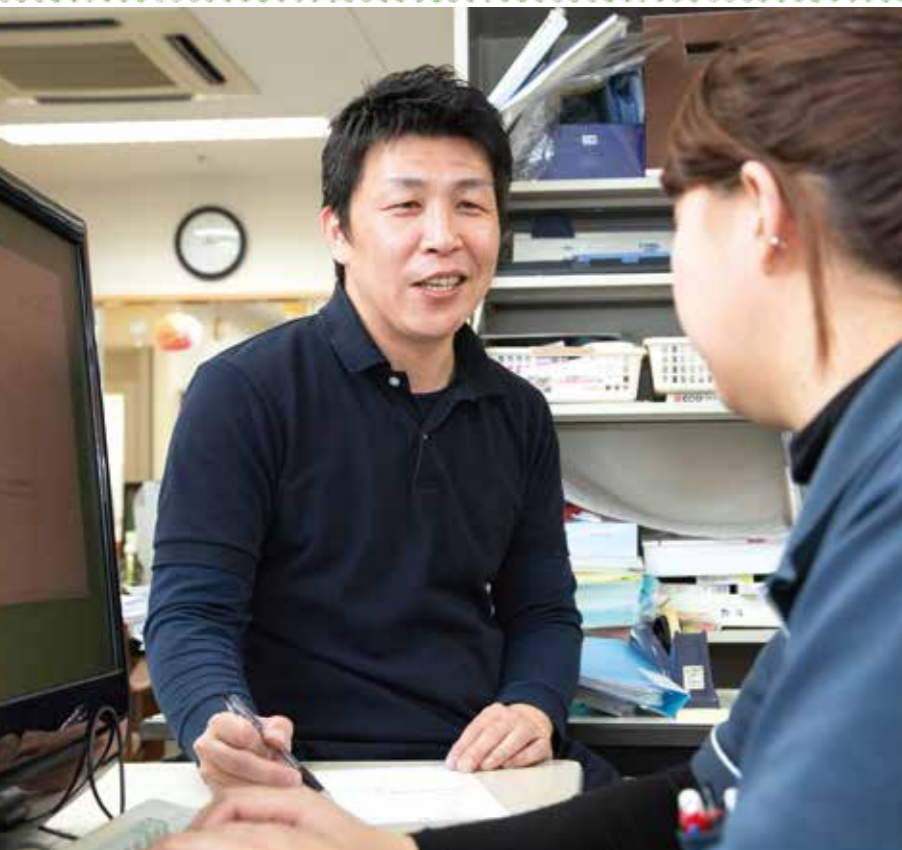
また、資格取得の際には、就業中に研修や受験ができるよう、時間面・コスト面の補助があり、阿部さんもそうした制度を活用して資格を取得。現在は管理職として、他の職員をサポートしています。管理職となって最も大切にしているのは、職員1人ひと

りの事情を共有すること。年2回、全職員と面談を行い、病気や障がい、1人親、外国人など、さまざまな家庭環境を抱える職員の希望に耳を傾けて、長く働ける環境を整えています。阿部さんは「管理職は、自分も含めて現場経験者ばかり。職員も意見が言えやすく、私も職員の声を積

極的に吸い上げて、業務改善につなげています」と話し、職員同士が寄り添って、互いに支え合う風土づくりに努めています。



「やりたいことや頑張る人の背中を押してくれる職場」と話す阿部さん。



全職員と面談し、事情に合わせた働き方やキャリアアップをサポート。

私たちのWLB

長期休暇中の民間学童

長期休暇中、グループ内の施設内で民間学童「うずらの虹」を実施。地域枠で一般の人も利用でき、職員なら1回500円で利用可能。施設を利用する高齢者とふれあう機会を持つなど、多世代交流の場にもなっています。

手厚い子育て支援

子育ての悩みを共有するため、定期的に職員が集まるパパ会ママ会を開催。そのほか、子どもの服などをリサイクルする場や、子どもの就学資金の無利子貸付制度を設けるなど、職員の子育て支援に取り組んでいます。

WLB担当者よりメッセージ

社会福祉法人慶睦会理事長 梶野 友季子さん

介護は、気持ちやモチベーションが利用者さんに伝わる仕事。家庭や自分の時間が充実すれば、仕事のパフォーマンスも向上します。

働く人がやりがいをもって、笑顔で働くことで、仕事のクオリティを保っていきたく考えています。



「介護は女性の力や気配りを発揮できる分野」と、利用者に寄り添う阿南さん。